

平成 30 年度屋久島世界遺産地域における高層湿原保全対策検討会

1 検討会委員 (50 音順)

氏名	所属・役職等	備考
井村 隆介	鹿児島大学共通教育センター 准教授	科学委員会委員
下川 悦郎	鹿児島大学 名誉教授	科学委員会委員
寺本 行芳	鹿児島大学農学部 砂防・森林水文学研究室 准教授	
百原 新	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授	

2 第 1 回検討会

日時：平成 30 年 9 月 21 日（金） 14:00～16:30

場所：鹿児島市「天文館ビジョンホール」

出席者：委員及び屋久島世界遺産地域連絡会議構成組織

議事：(1) 高層湿原保全対策検討会の今後のスケジュール、検討内容等について
(2) 高層湿原の状況変化、現状等について
(3) 高層湿原において過去に実施した調査結果及び対策等について
(4) 第 2 回検討会について

資料及び議事要旨：別添のとおり

3 現地視察及び第 2 回検討会

●現地視察

日時：平成 30 年 12 月 4 日（火）

場所：高層湿原「花之江河」「小花之江河」

出席者：委員（百原委員、寺本委員は欠）、屋久島世界遺産地域連絡会議構成組織
及び、屋久島観光協会、ガイド連盟等

内容：高層湿原の現状を把握し、平成 31 年度以降に行うモニタリング調査等の確認

●第 2 回検討会

日時：平成 30 年 12 月 5 日（水） 9:00～12:00

場所：屋久島町「屋久島町総合センター」

出席者：委員、屋久島世界遺産地域連絡会議構成組織及び屋久島在住科学委員会委員、
屋久島観光協会等

議事：(1) 現地視察を踏まえた高層湿原の現状について
(2) 平成 31 年度に実施するモニタリング調査等について
(3) 平成 31 年度に実施する試行的保全対策（案）について
(4) 平成 31 年度高層湿原保全対策検討会について

資料及び議事要旨：別添のとおり

4 平成 31 年度以降に行うモニタリング調査及び試行的保全対策（案）について
資料 7-2 及び資料 7-3 による

5 平成 31 年度検討会スケジュール

<p>平成 31 年 6 月 or7 月</p>	<p>(1) 第 1 回検討会及び現地視察（屋久島開催）</p> <p>① 湿原水位の高い時期に視察する、水位低下時期との比較、流路の確認</p> <p>② モニタリング調査箇所及び調査要領等の最終確認 （水流計、地下水位・水温計、土壌調査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水流計、地下水位・水温計の設置 <ul style="list-style-type: none"> 花之江河（流入 3 箇所、流出 1 箇所、地下水位 2 箇所） 小花之江河（流入 1 箇所、流出 1 箇所、地下水位 1 箇所） ・土壌調査箇所の選定 <ul style="list-style-type: none"> 流路に沿った所で断面を調査して過去の流路の変遷の確認、土壌層を採取して地質の調査箇所を選定する：花之江河（2 箇所）、小花之江河（1 箇所） <p>③ 試行的保全対策設置箇所の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦横断侵食防止工候補地（丸太柵工）3 箇所 ・落葉・デトリタス等流出防止柵候補地（植生保護柵を活用した工法）3 箇所 <p>(2) モニタリング調査に伴う水位計等の計器設置、土壌調査実施に伴う形質変更等にかかる許可申請（天然記念物文化財、国立公園、保安林）</p> <p>(3) 試行的保全対策に伴う流路の縦横断測量及び形質変更等にかかる許可申請（天然記念物文化財、国立公園、保安林）</p>
<p>平成 31 年 9 月 ～10 月</p>	<p>(1) 事業受託者による現地調査の実施 ◎調査実施時に各委員と日程を調整し委員に同行を要請</p> <p>(2) 花之江河における試行的保全対策の設置</p>
<p>平成 31 年 11 月 or12 月</p>	<p>第 2 回検討会（鹿児島市内開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各モニタリング調査、試行的保全対策の経過報告 ・調査内容等の検討 ・H32 年度検討会の実施について
<p>平成 32 年 2 月</p>	<p>平成 31 年度第 2 回科学委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各モニタリング調査、試行的保全対策の経過報告